【共催】辻・本郷 税理士法人/MS&AD インターリスク総研株式会社

が一般無効がの最前線

講演項目 ─ 情報セキュリティ管理の重要性

- サイバー攻撃の実態と特徴(トレンド)
- サイバーインシデント発生時の被害額
- 🗕 サイバーインシデントの対応事例
- 企業が取り組むべき対策



ランサムウェア被害多発により緊急再配信!

近年、中小企業がサイバー攻撃の標的となり、取引先・委託先まで侵入し、顧客情報が流出して業務停止といった、 深刻な被害が相次いでいます。セキュリティ対策を整えていても被害を完全に防ぐことができない今、被害に遭って しまった後、どう対応するかがとても重要です。

本セミナーでは、サイバーインシデント発生時の初動対応・事後対応について、実務的な観点から具体的な行動のポイントを、専門家がわかりやすく解説します。特にサプライチェーンの一翼を担う企業の経営者・情報システム担当者・社内管理部門の方は必見です。

視聴可能期間

2025年 10月 31日(金) 11:30~11月 6日(木) 17:00

※講演時間は約60分となります。

お申し込み期限

10月30日(木)17:00

参 加 費

無料

謙 師



MS&ADインターリスク総研株式会社 リスクマネジメント第三部 危機管理・サイバーリスクグループ スペシャリスト [資格: CISSP]

遠藤 宣孝 (えんどうのりたか)

2005年よりサイバーセキュリティ分野に従事。アンチウイルス・セキュリティベンダーで脆弱性診断やペネトレーションテスト、インシデント対応を担い、管理職として年間100件超の通報対応と50件のフォレンジック調査を統括。 2024年5月よりMS&ADインターリスク総研でインシデント対応サービスのコマンダーを務めている。

詳細・お申し込み

https://form.k3r.jp/ht_tax/251031





MS&ADインターリスク総研

